

おおなんちょう
邑南町

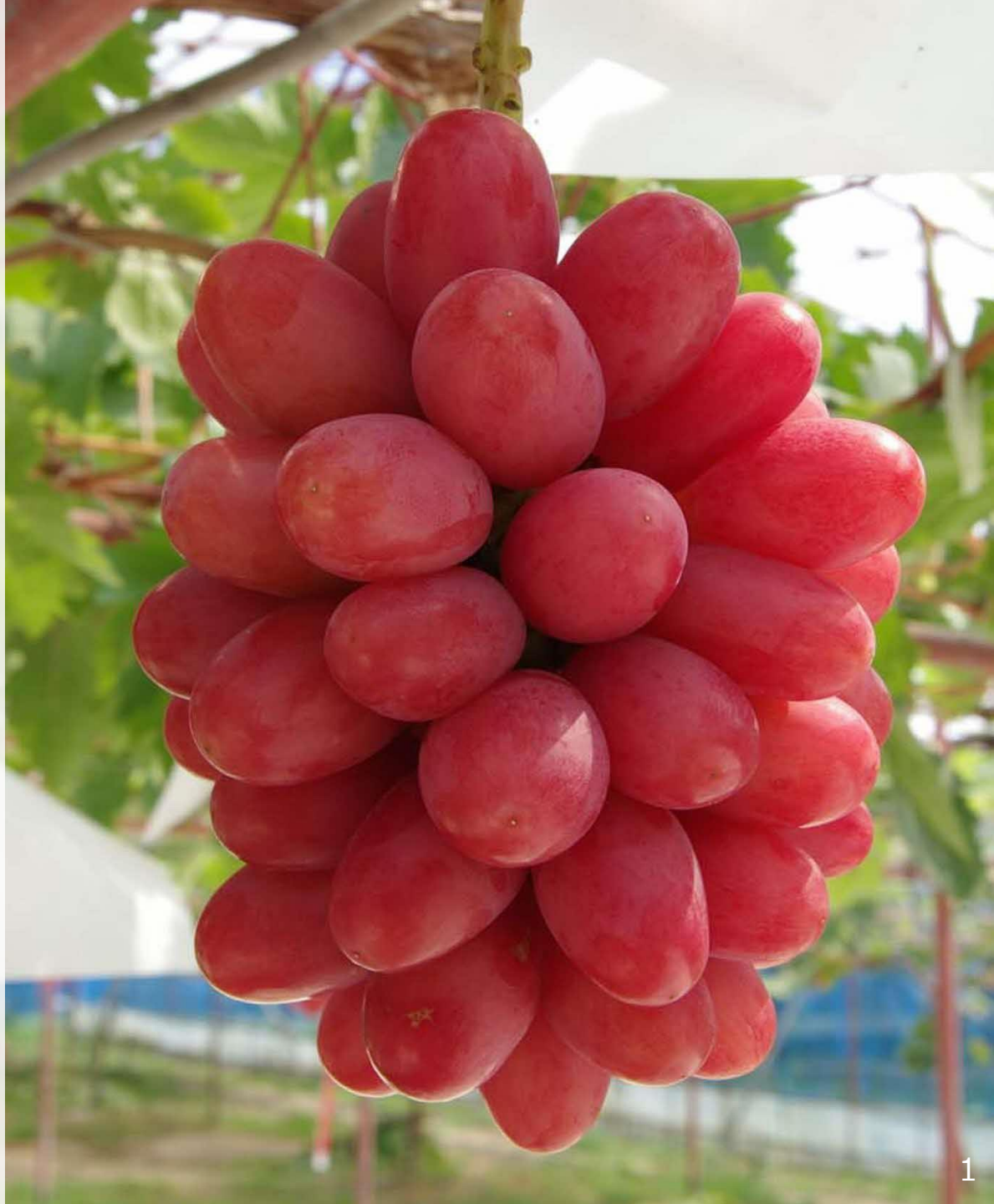
(島根県)

品目：ぶどう

品種：神紅（しんく）

シャインマスカット

ピオーネ



邑南町ってどんなまち？

平成16年10月1日に3町村（石見町・瑞穂町・羽須美村）が合併
→ 発足22年目

島根県中央の山間部にある自然豊かな町

標 高：100m～600m

面 積：419.2km²（山林が86%）

人 口：9,369人（R7年4月30日）

うち 男性：4,510人

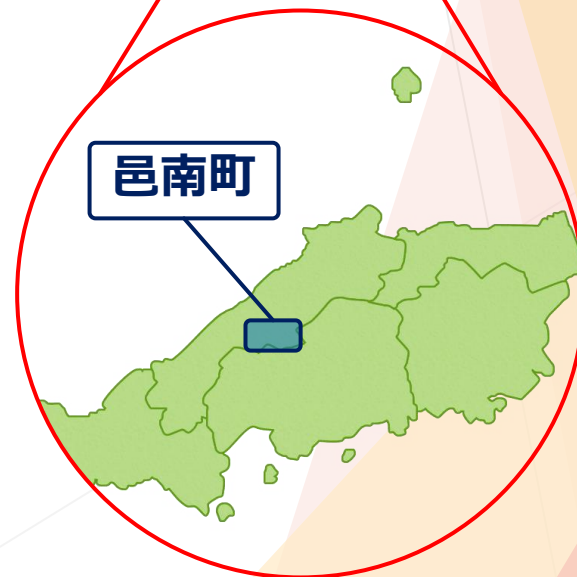
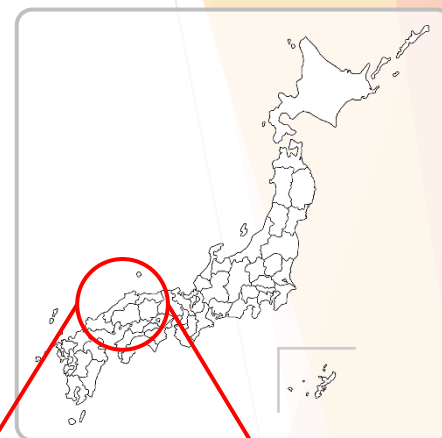
女性：4,859人

高齢化率：46.1%

山間部で盆地の多い地形



- ・昼夜の寒暖差が大きい
- ・きれいな水質

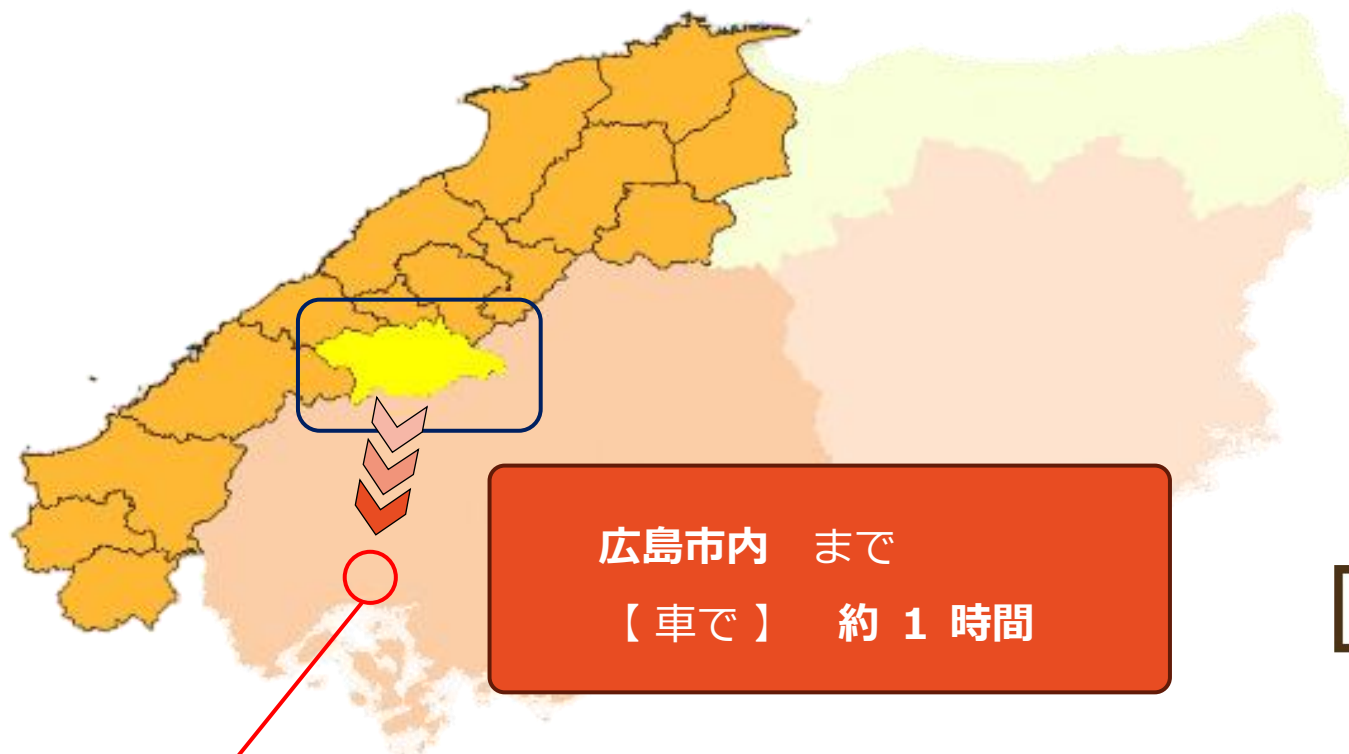


邑南町ってどこにあるの？



周辺地域へのアクセス

〈 広島市 へのアクセス 〉

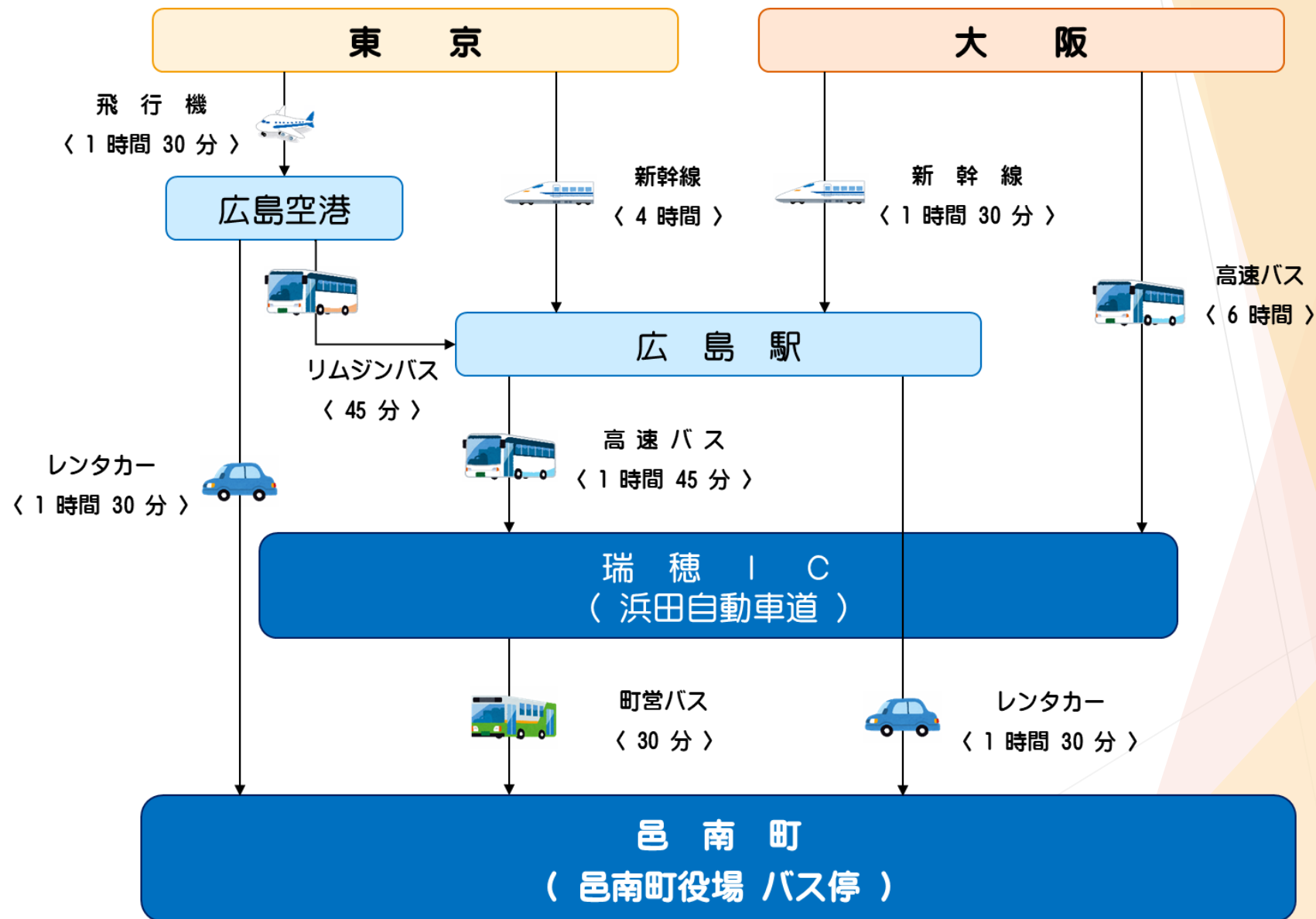


広島市内 まで
【車で】 約 1 時間

邑南町



東京・大阪へのアクセス



新たなぶどう産地の育成に取り組む背景

○ 邑南町がぶどうの産地化に取り組む背景

邑南町では経営耕地のうち約88%が「田」と米作り主体の農業がおこなわれている

〈 水稲に依存しない農業への転換 〉

→ 水田園芸の取組拡大による高収益化を図り、広島をターゲットとした産地を形成

↓

しかし、新規就農者を呼び込める「特徴（魅力）ある品目」が不足

（地域の状況）

・ 担い手の高齢化、農業従事者の減少により地域農業の維持が難しい

⇒ **新たな担い手を継続して呼び込めるモデル産地の形成を目指して、
ぶどう「神紅」を新たに生産する産地構想の策定と取り組みへの支援を開始**

令和元年度に研修ほ場の整備を行い、翌年度から研修生の受け入れ開始

新たなぶどう産地の育成に向けて

○ それぞれが抱える不安

□ 関係機関（新たな品目の導入（産地化）にあたって・・・）

- ・ 地域で導入事例の少ない品目に対して支援ができるのか
→ ぶどうの指導経験のある県職員からの支援



□ 新規就農者（果樹での就農にあたって・・・）

- ・ 技術を習得できるのか
→ 島根県の農業普及員、研究員の方を中心に支援
島根県立農林大学校（短期養成コース・農業科果樹専攻）で就農に必要なスキルを学ぶ
- ・ 経営していけるのか（ハウス整備に係る高額な初期費用、未収益期間など）
→ JAが実施するリースハウス事業により就農時の借入額を抑える
研修事業・リースハウス事業の活用により未収益期間の短縮



おーなんアグサポ隊ってなに？

○ 「おーなんアグサポ隊」とは

おーなんアグサポ隊では、『地域おこし協力隊』として邑南町に移住し、3年間の活動（農業研修）の後に邑南町での就農を目指します。

○ 主な活動内容

1年目：基礎研修

研修専用ほ場でJAや県の指導のもと、野菜、花き、果樹（ぶどう）の栽培を行い、農業の基礎知識や栽培技術を学びます。



2年目：専門研修

研修1年目に建設されたハウスでぶどう（神紅）の定植及び育成管理を行います。また、島根県立農林大学校（短期養成コース）で専門知識や栽培技術を学びます。



3年目：自営研修

ぶどうの管理を続けながら、就農計画の作成など就農に向けた準備を行います。

おーなんアグサポ隊（農業研修生）

○ これまでの受入実績

受け入れ人数 : 42名 (H26 ~ R7)

(内訳)

研修中 : 10名

研修修了者 : 32名

うち 就農者 12名 (就農率 : 37.5%)

※ ぶどうコースに限ると...

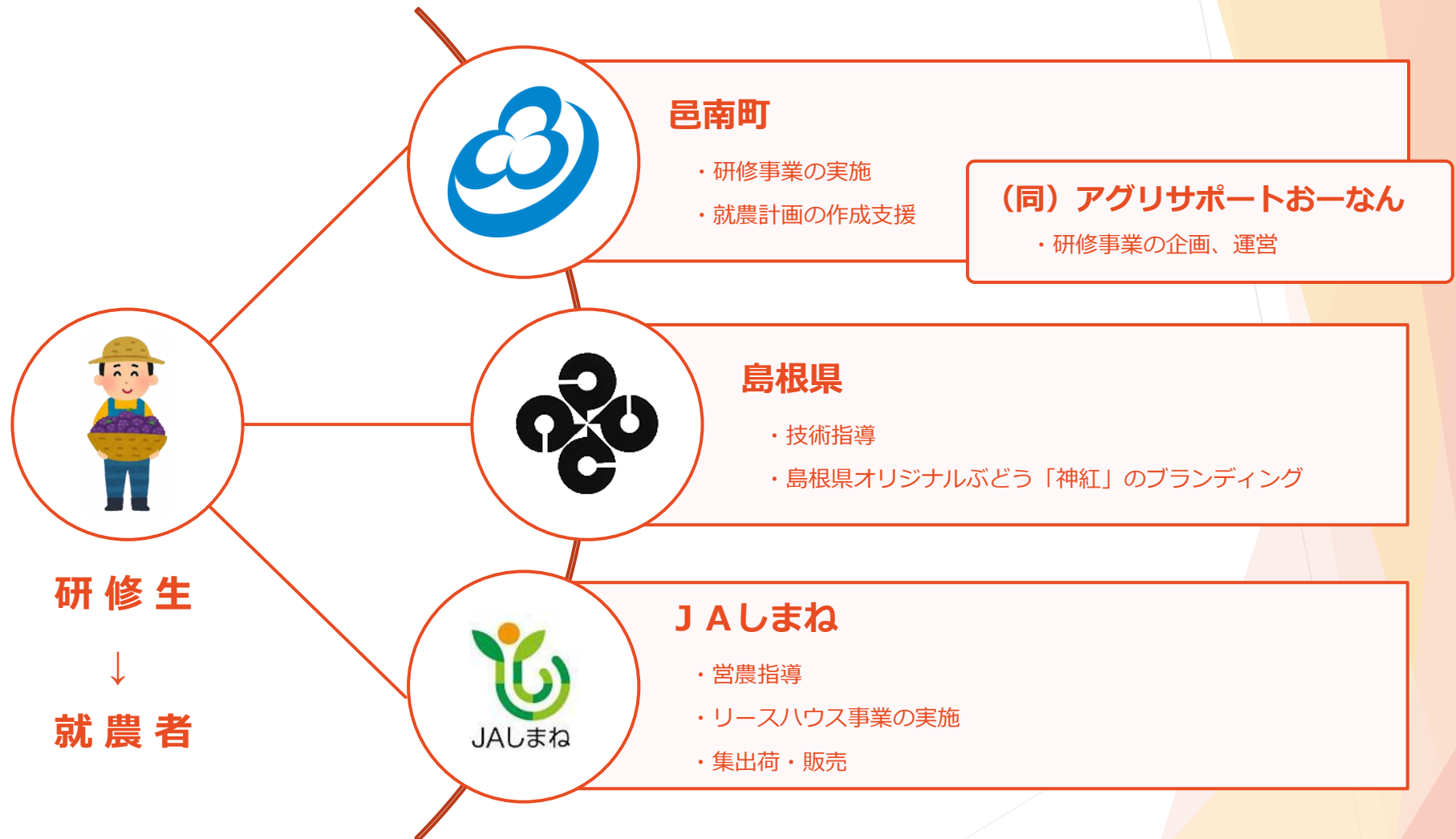
研修修了者 : 10名

うち 就農者 8名 (就農率 : 80.0%)



明確な就農モデルの提示と
高収益作物の導入により
就農につながりやすい!

おーなんアグサポ隊の支援体制



邑南町のリースハウス

リースハウス事業を活用するメリット

- ・ 就農にあたっての設備整備の初期投資を抑えることができる。
- ・ 研修中からハウスを整備し、ぶどうの定植や育成を行うため、就農後に収入のない期間を短くできる。
- ・ 農地確保の心配をしなくてよい。

リースハウス イメージ図



※ 就農予定地のハウス建設は、研修1年目及び3年目に分けて行う予定です。
補助金の状況等によっては建設時期が変わる場合があります。

神紅の経営モデル

○ 神紅 30aで就農

・栽培方法内訳

一重被覆無加温	14a
二重被覆無加温	16a

・収支試算

販売額	9,993,600 円
経費	4,857,128 円
所得	5,136,472 円

(所得率 51.4%)

年間総労働時間 (自分 + 家族 + 雇用)	2,415時間
---------------------------	---------

○ 神紅 20aで就農

・栽培方法内訳

一重被覆無加温	10a
二重被覆無加温	10a

・収支試算

販売額	6,636,000 円
経費	3,173,743 円
所得	3,462,257 円

(所得率 52.2%)

年間総労働時間 (自分 + 家族 + 雇用)	1,610時間
---------------------------	---------

※ 就農5年後の経営モデルの一例であり、所得を保証するものではありません。

※ 補助事業の内容変更や資材高騰等により設備投資額や所得は経営モデルから変動する場合があります。

【販売方法】

品質基準を満たすものは全量JAに出荷することができるため、**販路に困ることはありません。**

なお、販売先に制限はないため、個人販売を行うこともできます。

就農支援制度

<p>農業体験・就農相談</p>	<p>(県) 農業体験プログラム 補助率：定額 ・ 補助額：7,600円/泊</p>
<p>研修</p>	<p>(国) 地域おこし協力隊 報償費：26.6万円/月 × 3年 = 957.6万円 活動費：200万円/年 × 3年 = 600万円</p>
<p>リースハウス整備</p>	<p>【基盤整備】 (国) 農地耕作条件改善事業 (国) 畑作等促進整備事業 【ハウス及び付帯設備整備】 (国) 産地生産基盤パワーアップ事業 (県) ハウス等整備事業 (県) 地域主導型産地創生支援事業 ⇒ 詳細は次ページ (町) 邑南町農業用ハウス等リース支援事業 (JA) リース料補助</p>
<p>就農時</p>	<p>(国) 経営発展支援事業 補助率：定額 ・ 補助額：150万円/年 × 3年 = 450万円 (国) 経営発展支援事業 補助率：3/4 ・ 補助額：375万円（上限） (県) 担い手経営発展支援事業 補助率：1/3 ・ 補助額：1,000万円（上限） (町) 邑南町地域おこし協力隊起業・事業承継支援補助金 補助率：10/10 ・ 補助額：100万円（上限）</p>

リースハウス整備時に活用する事業

<p>基盤整備（区画整理・暗渠排水）</p>	<p>（国）農地耕作条件改善事業 or （国）畑作等促進整備事業 〈負担区分〉 国：55/100 県：15/100 町：30/100</p>
<p>ハウス及び付帯設備整備</p>	<p>（国）産地生産基盤パワーアップ事業 （県）ハウス等整備事業 （県）地域主導型産地創生支援事業 （町）邑南町農業用ハウス等リース支援事業 （JA）リース料補助 〈負担区分〉 （例）全体事業費 1,881万円（税込） ①：ハウス資材費 650万円 ②：ハウス施工費 500万円 ③：かん水設備 400万円 ④：井戸工事費 100万円 ⑤：電気工事費 50万円 ⑥：給水工事費 10万円 （内訳は税抜）</p> <p>（国）産地生産基盤パワーアップ事業 ① × 1/2 = 325万円 …… I （県）ハウス等整備事業 (① + ② + ③) × 1/4 = 387.5万円 …… II （町）邑南町農業用ハウス等リース支援事業 (① + ② + ③) × 2/3 - (I + II) = 320.8万円 （県）地域主導型産地創生支援事業 (④ + ⑤ + ⑥) × 1/2 = 80万円 （町）邑南町農業用ハウス等リース支援事業 (④ + ⑤ + ⑥) × 1/6 + ④ × 1/3 = 60万円 （JA）リース料補助 (① + ② + ③ + ④ + ⑤ + ⑥) × 1.1 × 1/12 = 156.7万円</p> <p>国：17/100 県：25/100 町：20/100 JA：8/100 農：30/100</p>